

平成26年12月10日

函館線 大沼駅～森駅間（渡島砂原駅経由）における軌道強化工事の完了について

安全基盤強化の一環として本年4月より進めてきました函館線 大沼駅～森駅間（渡島砂原駅経由「通称：砂原線」）の軌道強化工事（マクラギを木製からコンクリート製〔PCマクラギ〕に交換する工事）は11月30日に完了しました。

本工事にあたっては、作業時間を確保するために普通列車1本を部分運休しバス代行（5月～11月）を実施しました。ご利用のお客様をはじめ地域の皆様には、本工事へのご理解ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

■ 工事概要

- ・ 延長：約35km
- ・ 交換数量：約27千本
- ・ 施工会社：(株)交通建設
第一建設工業(株)
ユニオン建設(株)
仙建工業(株)
- ・ 工事費用：約12億円



■ バス代行概要

- ・ 運行会社：函館バス(株)
- ・ ご利用人員：約2,000人（208日間）

【木マクラギを活用したストラップの製作】

上記のPCマクラギ化工事完了にあわせて、「安全の取り組み」及び「安全の重要性」を保線関係社員に意識付けることを目的に、PC化によって役割を終えた木マクラギを活用し、ストラップを製作しました。

このストラップを製作するにあたり、「安全の礎」「私たち保線屋はここに安全を誓う」等の函館保線所の思いを「安全の誓い」という言葉に集約して刻印し、昨年9月の函館線 大沼駅構内における貨物列車脱線事故以降に発生させた一連の不祥事を忘れずに、安全の取り組みを愚直に進めることを全道の保線社員が改めて誓いました。

■ 刻印内容

- 「安全の誓い」
- 「砂原線PCマクラギ化記念」
- 「平成26年11月 JR北海道 工務部・函館保線所」
- 「発生木マクラギの芯部から再生しています」

■ 製作個数

約2千個（非売品）

■ 配布先

- ・ 当社保線関係社員
- ・ 関係請負会社 など

